

2021 年度

法 人 事 業 報 告 書 ~~(案)~~

社会福祉法人 からし種の会

1. 法人の理念

からし種の会は、キリストの愛と自由の精神に基づき、利用者の人権とその方の意思の尊重を重視していきます。安心して利用いただける環境づくりに努めるとともに利用者との契約に基づき、利用者本位の質の高いサービスが総合的に提供されるよう創意工夫していきます。

それにより利用者が個人の尊厳と意志決定を尊重した、安全安心で快適な自立した生活を営むことができるよう支援していきます。また、社会福祉法人としての公共性のもとに、地域社会に開かれた運営をめざします。

「わたしの父には住むところがたくさんある。もしなければ、あなたがたのために場所を用意しに行くと言ったであろうか。行ってあなたがたのために場所を用意したら、戻ってきて、あなたがたをわたしのもとの迎える。こうして、わたしのいる所に、あなたがたもいることになる」

(ヨハネによる福音書 14 章 2 節～3 節)

2. 法人の経営方針

法人の理念に沿った実践を展開していくためには、安定した持続可能な経営基盤を目指す財務収支の均衡と高い専門性をもって利用者や地域に仕える人材育成が不可欠です。一方で、介護人材の確保のためには、快適な職場環境の形成が不可欠です。そのことから次の経営方針を定め、事業を推進していきます。

- 1 利用者にとって、ご家族にとっても安全、安心、快適な生活づくり
- 2 職員にとって、安全、安心、働きがいのある職場環境づくり
- 3 行政、医療、福祉とのよい連携
- 4 地域の家づくりと共生
- 5 持続可能な財政基盤の確立

3. 2021年度の事業方針・重点的取組課題

(1) からし種の会が経営している各事業の安定化と質の向上

からし種の会	指定事業所番号	指定事業所	事業所名	定員
社会福祉事業	1570102481	認知症対応型共同生活介護	高齢者グループホームからし種の家	9名
	1590100697	認知症対応型共同生活介護	グループホームマナの家 (2018.4.5 増床 開設)	18名
	1590100697	共用型認知症対応型通所介護	共用型ディサービスマナの家	3名
公益事業		(法人の独自事業・自主事業)	○ マナの家 (みとりのいえ)	3名
			○たまり場みんなの家マナ 毎週月曜日 10:00～15:00 ○預かり (上記開催時間内2名まで) ○みんなの食堂 (月1回 17:00～19:30) ○みんなの家いこい	

5. 評議員及び役員等の構成

評議員	理事	監事	評議員・解任委員会
7 名	6 名	2 名	4 名

6. 評議員会、理事会、評議員選任解任委員会開催実績

評議員会	第 1 回	2021 年 6 月 28 日	2020 年度事業報告書、2020 年度会計決算報告、社会福祉充実計画、理事及び監事の選任、その他
	第 2 回	2022 年 3 月 28 日	評議員の承認、社会福祉充実計画の経過報告、その他

理事会	第 1 回	2021 年 6 月 14 日	事業報告書、会計決算報告書、社会福祉充実計画、理事及び監事候補者、評議員選任解任委員候補者、定時評議員会の招集、その他
	第 2 回	2021 年 6 月 28 日	理事長選任、業務執行理事選任、その他
	第 3 回	2022 年 1 月 10 日	2021 年度補正予算、諸規程の改定、人事、土地整備、評議員会の招集、その他
	第 4 回	2022 年 3 月 21 日	2022 年度事業計画、2022 年度予算、諸規程の改定、評議員、評議員会の招集、その他

評議員選任 解任委員会	第 1 回	2022 年 3 月 21 日	新評議員の選任
----------------	-------	-----------------	---------

7. 法人借入金償還計画（元金）

借入先	当初借入額	2022 年 3 月末 償還済額	当期償還額	2022 年 3 月末 借入残額	備考
福祉医療機構	63,200,000 円	39,654,000 円	3,492,000 円	23,546,000 円	既存マナの家
	85,000,000 円	14,510,000 円	4,452,000 円	70,490,000 円	増床マナの家
計	148,200,000 円	54,164,000 円	7,944,000 円	94,036,000 円	

8. 経営会議（2021年度）

実施回	実施日	検討内容	人数
第1回	2021年5月31日	2020年度決算状況について、社会福祉充実残額について	4名
第2回	2021年7月26日	社会福祉充実残額について	4名
第3回	2021年8月2日	法人運営について	5名
第4回	2021年9月16日	予算執行状況・下半期経営状況・社会福祉充実残額について	4名
第5回	2021年10月21日	予算実行状況・上半期経営状況・下半期見込み・社会福祉充実残額について	5名
第6回	2021年11月29日	予算実行状況・上半期経営状況・下半期見込み・社会福祉充実残額について	4名
第7回	2021年12月16日	2022年3月末見込み・社会福祉充実残額について	4名
第8回	2022年2月18日	2022年3月末見込み・予算執行状況・社会福祉充実残額について	3名
第9回	2022年3月16日	2022年3月末収支見込・社会福祉充実残額3月見込について	3名

9. リーダー会議（2021年度）

実施回	実施日	主な協議・報告事項	人数
第1回	2021年4月26日	・外部評価の結果報告と課題について ・2021年度事業計画について ・各事業の予算管理について 他	7名
第2回	2021年5月24日	・2020年度事業報告の提出について ・利用契約書改訂(案)について ・預り金の管理体制について ・コロナワクチンの接種につて ・人事の件	6名
第3回	2021年6月21日	・2021年度事業計画・会計予算の管理実施について ・医療ニーズの高い利用者増への対応 ・重度化に向けた利用者への対応 ・利用契約書改訂(案)について ・預り金の管理体制について ・業務監査時の指摘事項に対する整備等について	7名
第4回	2021年7月24日	・人事考課制度の件 ・入居者の関係性の改善について ・預り金の管理体制について ・利用契約書の作成終了 ・機関紙発行の推進状況について ・実習生の受け入れについて 他	6名

第5回	2021 年 8 月 30 日	・各事業所の会計報告について ・各ホームの管理体制について ・各事業所における建物等の諸問題について ・人事の件 他	6 名
第6回	2021 年 9 月 25 日	・会計報告について(法人、各ホーム) ・避難通路の工事について ・利用者の退居・入居対応について ・外部評価体制について ・10/13 のオンライン講演会について ・1か月後の各ホームの管理体制の状況について 他	5 名
第7回	2021 年 10 月 29 日	・第22回日本認知症グループホーム全国大会について ・「高齢者施設等における対面による面会の制限について」の一部改正について ・マナの家の避難通路整備工事について ・各事業所報告(当面の予定、経費月別予算対比、他) 他	5 名
第8回	2021 年 11 月 29 日	・クリスマス関係の行事について ・年末・お正月等について ・利用者について(入退居者の確認、重度化対応と受入体制の検討) ・外部評価体制について(事前準備状況、他) ・人事について(産休育休期間の管理者の確保、各ホームの職員体制状況の均等化、新採用職員の確保に向けた改善と対応、 他) ・修繕・設置工事について ・研修について	5 名
第9回	2021 年 12 月 27 日	・年末年始の食事関係について ・1/8 の意思決定支援研修について 他	5 名
第 10 回	2022 年 1 月 31 日	・外部評価体制について ・医療・重度化傾向にある利用者の対応について ・人事について ・コロナ感染防止対策について ・会計報告について(各事業の予算管理、新年度の予算、他)	6 名
第 11 回	2022 年 3 月 29 日	・人事について(新任職員採用等による配置先、専門職の配置) ・職員全体説明会について ・コロナ対応年間慰労金(一時金)について ・利用者の退居、入居、事前面談状況について ・2022 年 3 月末における会計管理状況について ・2022 年度事業計画について ・各事業所の利用者の近況報告、職員状況について ・各事業所の今後の予定について 他	

10. 2021年度共生お掃除事業 実施報告（案）

	実施日	場所	作業内容	参加人数
1	2021.4.9.	地階いこい	掃除機をかける/床のモップ掛け/椅子、机、手すり、スイッチ部分を消毒/ゴミ回収	3名
		地階トイレ	床掃除/便器、便座拭き上げ/洗面台、鏡磨き/ゴミ回収	
		庭	草取り/草を袋に入れ、収集場所に捨てる	
2	2021.4.16.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	3名
3	2021.4.30.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	3名
4	2021.5.7.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
5	2021.5.14.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	5名
6	2021.5.21.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) キッチン流し・コンロの清掃	4名
7	2021.5.28.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
8	2021.6.11.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
9	2021.6.18.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
10	2021.6.25.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
11	2021.7.2.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
12	2021.7.9.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 収納棚組み立て	4名
13	2021.7.16.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
14	2021.7.30.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	3名
15	2021.8.6.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 床磨き	3名
16	2021.8.20	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	5名
17	2021.8.27.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 駐車場清掃	3名
18	2021.9.3.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
19	2021.9.10.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	3名
20	2021.9.24.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	3名
21	2021.10.1.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
22	2021.10.8.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) ぶどう摘み	4名
23	2021.10.15.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名

24	2021.10.22.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
25	2021.10.29.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
26	2021.11.5.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
27	2021.11.12.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	5名
28	2021.11.19.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	5名
29	2021.11.26.	地階いこい/地階トイレ/庭	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
30	2021.12.3.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 外側窓拭き	4名
31	2021.12.10.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
32	2021.12.17.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 外側窓ふき	4名
33	2021.12.24.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ)	4名
34	2022.1.7.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 玄関窓ふき	4名
35	2022.3.16.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 下駄箱ふき	4名
36	2022.3.25.	地階いこい/地階トイレ	(前回の各場所での作業内容と同じ) 外側の窓拭き他	4名

11. 2021年度 社会福祉法人からし種の会 社会福祉充実計画（2年目）報告案
別紙1 参照

2021年度社会福祉法人からし種の会 法人 事業報告

「わたしの父には住むところがたくさんある。もしなければ、あなたがたのために場所を用意しに行くと言ったであろうか。行ってあなたがたのために場所を用意したら、戻ってきて、あなたがたをわたしのもとに迎える。こうして、わたしのいる所に、あなたがたもいることになる」

(ヨハネによる福音書 14 章 2 節～3 節)

外壁に大型看板・掲示板を設置(新潟市西区西有明町2-5)した。「だれでもその人らしく」をスローガンとし、法人全体の事業内容を可視化することができた。地域住民が足を止めてみている姿を多く目にするようになった。

法人全体での事業活動では、サービス活動収益は前年度と比較すると2,836,987円の増加となり、減価償却費等を含めたサービス活動増減差額は、前年度と比較すると1,103,025円の増となった。各拠点とも前年実績を上回っており、経営会議の中で予算管理、社会福祉充実計画の管理運営等の情報を共有しつつ、会計基準を遵守した財政体質の強化を図ることに努めた。

介護指定事業、法人の自主事業については、この1年も新型コロナウイルス感染症への対策、コロナ禍の中でも安定的なサービス提供が続けられる環境整備に迫られた。幸いにも入居者、職員からは感染者の報告はなかった。しかしながら、外出やボランティアの受入、ご家族の面会等も制限せざるを得ない状況が続いた。また、直接介護にあたる職員らの家族らの関連する保育所やサービス機関等において濃厚接触の疑い等の連絡が入るたびに勤務変更・調整を要しながら、事業を行ってきた。(全事業所ともに定員を満たし、満室)

2021年度は特に職員が喜びと誇りをもって働き続けられることを目標に人事制度づくりに取り組んできた。専門家に業務委託することで、人事評価規程の新設、介護職員のキャリアパス等級表、准正規職員・パート職員キャリアパス基準、基本給表、昇格ルール、各様式等を見直し整備することができた。

地域公益事業等の取り組みにおいては、感染防止対策を図りながら、恒例の「有明住民作品展と福祉バザー」開催、「看取り実践」の公開オンライン研修会開催、なんでも相談室等を地域に開かれた形で展開できた。みんなの食堂においては、食材提供、ボランティア人材等の安定化により年々増加傾向にあるお弁当配布(前年度60食以上、今年度100食前後)にも応えながら、地道に実践してることができた。

I 法人の重点事業

下記の法人事業計画に基づき、2021年度に取り組んだ重点施策は次のとおりである。

(1) 創立の精神のもとに職員が誇りと喜びを持って働くことのできる人事制度づくりの取り組み

① 人事制度構築プロジェクト(作業部会)による人事制度計画の策定と実施

・上記の作業部会のメンバーは管理者、人事担当者、事務局本部、理事長、専門家の6名

であったが、管理者らの出席はコロナ禍での環境整備に追われ困難であった。

- ・社会保険労務士法人ワーク社労士事務所に業務委託し、特定社会保険労務士五十嵐 保様の専門家に加わっていただき、人事制度計画の策定と実施に努めた。

② 人事制度構築支援サービスを利用し、制度の見直しと制度の構築の基盤をつくる。

- ・人事評価規程の新設、介護職員のキャリアパス等級表、准正規職員・パート職員キャリアパス基準、基本給表、昇格ルール、各様式等を見直し整備することができた。
- ・第3回、第4回理事会において、人事評価規程内容について協議し、「昇格・降格」に関する議論の中で、「職員は上だけを見て働けばよい」との意見もいただきながら「降格」の文言を撤去し、「昇格ルール」内容の人事評価規程が整備された。

③ 人事制度を導入することで意欲的に働くことのできる職場環境を整える。

- ・人事評価規程の新設・導入に向けて、法人職員全体説明会を開催した。専門家によるわかりやすく人事制度について説明をいただき、対面・オンライン参加により全職員に周知徹底を図り、2022年度から導入する職場環境の基盤を整えた。

(2) 2年目の社会福祉充実計画に基づく事業実施と連動する地域福祉実践の取り組み

① コロナ禍の中でより地域共生お掃除事業の展開と気まま舎とのつながりの強化

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、気まま舎から一時的事業の中止願いがあり、休業の期間が生じた。又、再開においても事業範囲、内容等制限への対応を余儀なくされたが気まま舎の利用者はお掃除事業を楽しみにしていられていることを伺い、就労の場を提供・つながりの強化に進めてきた。しかしながら交流の場の機会を作ることが出来なかった。

② 要支援者等の福祉避難所におけるコロナ対応整備事業

- ・要支援者等の福祉避難所におけるコロナ感染防止対応整備事業は、備品整備にとどまり課題が残った。
- ・備品整備内容としては、備品倉庫、耐久性・防水性・防塵性に優れたペリカンケースで各事業所、地域等のニーズに対応できるように整理し整備に努めることができた。

③ たまり場・みんなの食堂空間整備事業

- ・社会福祉充実計画に基づき、たまり場・みんなの食堂空間整備事業を別紙のとおり、実施した。みんなの家いこいを中心に、厨房設備工事、カウンター収納棚の改修工事、業務用ガスオーブンの設置、作業台、パン発酵機、こね機等の備品も含め電気配線工事も一体的に整備した。
- ・動きやすく、居心地のよい機能的な空間が創られたことにより、みんなの家いこいの場所が使いやすく改善につながった。

④ 相談事業の体制づくりー基盤整備と相談窓口の開設

- ・コロナ禍にあっては、開かれた地域の「みんなの家（いこい）」の場が有効に活用されてきた。
- ・2021年度においては相談員として当役員から4名にご担当いただき、10月より毎週、相談員を配置し、相談窓口（10：00～13：00）を開設してきた。

- ・法人内外においてもなんでも相談事業についての周知が徹底されていない状況で、利用される人がいない状況が続いた。そのため、チラシ作成と掲示、機関誌による公表、回覧板の活用、2月からは人数制限の中でのマナカフェを開店等、できることからはじめ、相談事業の体制・基盤整備を行ってきた。

- ・1月には「相談員研修会」を開催。相談員はじめ管理者、計画作成担当も参加した。

(3) 財政体質を強化する取り組み

① 管理体制を整え、職員一人ひとりの個性を活かした職場づくりに取り組む。

- ・各事業所の管理体制を複数体制に整える計画であったが、コロナ禍での勤務変更・調整や管理者等は環境整備に追われ、事実上人事異動などが進まず、次年度に課題が残された。

② 法人全体の経営状況の改善を図る。

- ・各事業所の稼働率の維持・UPにより、安定的な経営基盤の確立に努め、整備してきた。
- ・サービス提供体制強化加算Ⅱ（介護福祉士 60%）、特定処遇改善加算の体制基盤を構築するために、社会保険労務士法人ワーク社労士事務所に業務委託し準備を進めてきた。
- ・職員の資格取得のために法人で介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員の模擬試験を実施した。受験された職員は全員合格した。次年度より専門職として配置されるに至った。

③利用契約書・重要事項説明書等の見直し改善を図る。

- ・2021年度は、大澤弁護士のご尽力により、利用契約書並びに重要事項説明書の全頁の文言の見直し契約書内容を整備することができた。
- ・大きく改訂した条は、第16条（事業者の契約解除）で「2週間以上の予告期間」が明記され、解除理由に第1項⑤「利用者が故意に法令違反その他重大な秩序破壊行為をなし、改善の見込みがないとき」⑥「利用者の行動が他の利用者、訪問者又は事業者の役員若しくは従業員の生命、身体、健康若しくは財産に重大な影響を及ぼし、又は及ぼすおそれがあり、かつ利用者に対する通常の介護方法ではこれを防止することができないと事業者が判断したとき」が追加され、第2項も「⑤又は⑥に該当し、緊急の必要があるときは」と新たに条文が設けられた。それにより安心して働ける職場としての体制、改善が図られた。
- ・重要事項説明書においても、文言や賠償保険名を明記するなど完成度の高いものとなった。

○税理士法人さくら総合会計による巡回指導と経営会議の連動による経営管理を強化する。

- ・2か月に1回の巡回監査と経営会議を開催した。標準執行率やその時点での経営状況を把握しつつ、専門的指導・助言をいただきながら、法人会計の健全な経営の維持・改善を図ってきた。適正な予算管理に努めた。
- ・さくら会計の法人担当者が経営会議等に出席できない場合でも、事前に会計データを送り、会計内容の確認後に監査報告を受けることができ、経営管理の強化の改善がみられた。
- ・さくら会計様より、社会福祉充実計画算定シートを作成してもらい、経営会議の中で毎回確認しあい、社会福祉充実残額の推移を見ながら、社会福祉充実事業を適切に管理運営し、予算執行を進めた。
- ・管理者会議（リーダー会議）で各事業所の会計状況を確認し、情報を共有しつつ、予算管理に努めてきたが、職員間まで会計情報が届かないこともあつてか、備品等の購入が遅れ不便が生じる事態も見られた。

<2021 年度 新規事業報告>

事業 1	社会福祉充実計画の適正なる管理・充実事業整備事業（2 年目）
目的	法人ミッションと社会福祉充実計画並びに社会福祉充実事業の一体化構想の構築を目指し、段階的（5 年間）に実施していく。
内容	① 新しいからし種の家構想を描く。 ② 上記に必要な土地の確保・事業内容等を検討してく。
実施状況（報告）	① 新しいからし種の家構想を描く。 ・社会福祉充実計画の適正な管理・充実事業整備事業として適正に運営管理をしてきた。しかしながら、一体化した基本構想は構築できなかった。 ・情報収集や関連する研修などに結びつけながら 2021 年度は、特に下記の西区の医療・介護専門職対象の「意思決定支援オンライン研修会」（5 回シリーズ）に管理者、計画作成者、法人役員 2 名の全 5 名が参加した。 ② 上記に必要な土地の確保・事業内容等を検討していく。 ・第四北越銀行の旧跡地、同銀行による小針地域の土地、カヤノの紹介による西区五十嵐二の町の情報が寄せられたが確保には至らなかった。 ・からし種の家のエレベーター整備やコロナ禍での面会室確保などの必要性からも当法人ならではの場所を用意する道を模索したい。

事業 2	人事制度構築支援サービスの利用によるスムーズな移行整備事業
目的	職員が喜びと誇りを持って働くことのできる人事制度づくりの取り組み、翌年度から運用をスタートする。
内容	① 人事制度構築プロジェクト（作業部会）を結成し、職員が喜びと誇りをもって働き続けられる人事制度設計を楽しんで創っていく。 ② 専門家に業務委託する（人事制度構築支援サービスを利用） ③ 導入から完全移行までの期間を 1 年設ける。
実施状況（報告）	法人重点事業報告（1）の①～③参照

事業 3	相談事業
目的	何でも相談（仮称）を実施していく。
内容	① なんでも相談窓口を開設していく。 ② 相談員を配置していく。 ③ 相談事業の体制・基盤整備を行っていく。
実施状況（報告）	法人重点事業報告（2）の④参照

高齢者グループホームからし種の家 2021 年度事業報告

基本理念

本事業は、キリストの愛と自由の精神に基づき、一人ひとりのその人らしい暮らしを自立・継続支援していくことをめざす。

基本方針

1. その人の持てる力を引き出す。
2. 地域とかかわりながら暮らす。
3. 生き方や価値観を尊重し、互いに認め合う。
4. 自由な暮らしを継続支援する。

重点目標

- 1、入居されている方それぞれの生き方や価値観を尊重し、入居者のご家族を含め職員それぞれがお互いに認め合う。
- 2、現在のコロナ禍での取り組み
- 3、入居者、職員の入れ替わりがあるなかで、からし種の家居心地の良い雰囲気を継続し守っていく

2021年行動計画報告

1、入居されている方それぞれの生き方や価値観を尊重し、入居者のご家族を含め職員それぞれがお互いに認め合う。

- ① 日々の入居者の方々の発言や行動からいつもと違う様子あった場合は日誌やケース記録に記録していき、職員会議で話し合うことで職員全体の共通認識としてまとめた。
- ② 入居の際はご家族に説明しご自宅からご本人の馴染みのもの、思い出の物を用意していただくことでホームにいても今までと変わらず安心できるような環境を整える。
- ③ 職員間で入居者のケースについて話し合う際に「自分だったら」と自分の立場に置き換えご本人の訴えに対して考えられている。
- ④ 入浴の際は男性介助、女性介助の希望ある。シフトの変更や入浴日の調節をすることで安心して入浴していただけるよう努めた。また拒否がなくともご本人の表

情等から気持ちを汲み取り介助者の変更やお誘いするタイミングを調整した。

- ⑤ モニタリングやアセスメントを通してご本人のケアを振り返り、ケアの見直しをしている。
- ⑥ 入居者の方々と職員の距離が近く入居者の方々が日々の思いや訴えを職員に話しやすい環境ができている。その中で言葉遣いや対応に対して問題はないか職員間で確認しあえている。必要時管理者から確認や対応の在り方を説明している。
- ⑦ 新しく入られた入居者の方に対してはまず「会話」をたくさんすることで職員の顔を覚えて頂き、ご本人の思いや訴えを引き出せるよう努めた（ご本人と職員が1対1になれる場と時間を用意し信頼関係を深めていく）。

2、現在のコロナ禍での取り組み

- ① 毎日TV体操の時間を作っている。また天気のいい日はホーム周辺の散歩や、中庭の水やり等お誘いしコロナ禍でも運動不足にならないよう取り組んだ。
- ② ご家族から電話あった際はご本人の近況をお伝えし、ご本人と直接会話できるよう支援した。また日用品等届けに来訪された際は玄関や、窓越しでも顔をあわせて頂きお見送りのお誘いをしている（リモートでの面会の案内お出ししているが希望の問い合わせはない）

3、入居者、職員の入れ替わりがあるなかで、からし種の家居心地の良い雰囲気継続し守っていく

- ① 新しい入居者が入られた際は毎回席替えをおこなっている。入居前の職員会議にて事前のご本人情報から関係性を予測し必要時リビング全体の模様替えをおこなっている。
- ② 新職員には日々のケアの中で対応が難しい方やケアに困っていることを確認し、職員会議で話し合うことで全体の問題として改善に取り組んでいる。また新職員が悩みを相談しやすい風通しの良い職場環境を維持できている。
- ③ 新しい職員が入った際は、基本方針の確認をし、からし種の家の特徴や雰囲気を理解してもらい引き継いでいる。

2022年度へ向けた今後の課題

- ・新職員も入ったこともあり介護の基本技術や外部からの電話や来訪された方への対応の指導、伝達方法をもう一度見直す必要がある。
- ・入浴に関して入居者お一人お一人の気持ちに合わせてお誘いしているが、間隔が空いてしまう方がいるのでお誘いの声かけの仕方の工夫や勤務の調整を行う必要がある。

【2021年度外部評価から頂いた意見】

- ・入居者は地域で普通に暮らす高齢者として一人一人の生き方や価値観を大切にしながら生活している。
- ・コロナ禍においても回覧板の持参やごみ出し、玄関のプランターの水やり、散歩等、日常の暮らしの中で地域住民の方々と挨拶を交わし交流を続けている。
- ・法人理念を目指し職員は「一人一人の持てる力を引き出しながら、自由な暮らしの継続」をチームで取り組み、実践している。
- ・入居者の強みを生かした編み物や裁縫、チラシでのごみ箱作り等に取り組んでいる表情は穏やかで、その姿は生き生きとしている。制作した品々は地域住民による作品展や福祉バザーの機会に展示され、入居者の喜びにつながっている。
- ・入居者と職員の会話の中にはいつも「ありがとう」の言葉がけが双方で交わされており、温かみのある家庭環境の中で日々「安心」を感じながら暮らせている。
- ・職員は仕事にやりがいや楽しさを感じている。入居者のご家族、職員には厚い信頼関係があり、「住み慣れた地域の中で、自分らしく最期まで」安心して暮らせる事業所である。

【外部評価から出た課題】

- ・運営推進会議の場で事業所の現状を写真等用いてわかりやすく伝えていく必要がある。また、運営推進会議で話し合われた内容を外部に発信していく工夫が必要。
- ・コロナ禍のためご本人とご家族が関われる機会減っている。そのため面会方法の見直しや、日々のご本人様子をわかりやすくお伝えしていく工夫をしていく。
- ・事業所の立地地域は住宅街にある。火災等周囲からの被害を想定した避難訓練の実施。訓練の結果見えてきた課題に対して専門家も含め早期に協議し対策を講じていく。

1. 2021年度 高齢者グループホーム からし種の家 研修実施報告

研修日	研修名	研修場所	実施機関		該当職員
2021.4.14	令和3年度介護報酬改定留意事項説明会	オンライン	法人	施設内	樋口(管理者)
2021.5.12	意思決定支援研修会	オンライン	法人	施設内	樋口(管理者) 中島(計画作成担当者)
2021.5.27	令和3年度介護報酬改定の概要説明会	オンライン	法人	施設内	樋口(管理者)
2021.6.14 ～ 8.10	令和3年度第1回新潟市認知症介護実践研修	ユニゾンプラザ	法人	施設内	中島(計画作成担当者)
2021.6.23, 7.2	救急講座(吸引、AED、心肺蘇生法、気道内異物除去)介護福祉士対象	マナの家 (いこい・エクレシア)	法人	施設内	樋口(管理者) 廣川(管理者補佐) 齋藤(介護職員) 横尾(介護職員) 加藤(介護職員)
2021.8.20	からし種の会模倣試験	マナの家 (いこい)	法人	施設内	横尾(介護職員)
2021.8.30	身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修会(1回目)	マナの家 (いこい)	法人	施設内	樋口(管理者) 廣川(管理者補佐) 小林(介護職員)
2021.9.6	新潟市養介護施設・事業者向け高齢者虐待防止研修会(施設系)	オンライン	法人	施設内	樋口(管理者)
2021.9.30, 10.6	救急講座(吸引、AED、心肺蘇生法、気道内異物除去)介護職対象	マナの家 (いこい)	法人	施設内	中島(計画作成担当者) 塚原(介護職員) 川西(介護職員) 藤田(介護職員) 小林(介護職員) 森(介護職員)
2021.10.13	からし種の会主催オンライン研修「看取りの実践」	マナの家 (オンライン)	法人	施設内	樋口(管理者) 中島(計画作成担当者) 廣川(管理者補佐) 齋藤(介護職員) 小林(介護職員)

研修日	研修名	研修場所	実施機関			該当職員
2021.11.10	第22回日本認知症グループホーム全国大会	オンライン	法人	施設内	施設外	樋口(管理者)
2021.12.27	所属別感染症研修会	からし種の家	法人	施設内	施設外	樋口(管理者) 廣川(管理者補佐) 横尾(介護職員) 齋藤(介護職員) 小林(介護職員)
2021.12.14～ 2022.4.16(5回)	意思決定支援研修会(医療・介護専門職員対象)	オンライン	法人	施設内	施設外	中島(計画作成担当者)
2022.1.17	相談員研修会	マナの家 (いこい)	法人	施設内	施設外	中島(計画作成担当者)
2022.2.1	成年後見制度の研修会	オンライン	法人	施設内	施設外	樋口(管理者)
2022.2.7	身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修会(2回目)	マナの家 (いこい)	法人	施設内	施設外	樋口(管理者)
2022.2.18	令和3年度中堅職員向けリーダー養成研修	オンライン	法人	施設内	施設外	廣川(管理者補佐) 横尾(介護職員)

2. 運営推進会議

年 月 日	内 容
2021(R3) 5月10日	コロナ禍での体力、筋力の維持についてホーム内で行える取り組みについてご意見頂いた。災害時の避難所までの移動を模擬的に実施することについて報告
2021(R3) 7. 27	事前に伺った入居者の方々の「声」をご意見頂いた。外部評価の結果報告
2021(R3) 9. 28	コロナ禍での行事活動(夏祭り、敬老会)の実施について。地域包括の方より「新潟県高齢者見守り強化月間」のお知らせ
2021(R3) 11.16	行事活動(コロナ禍での小規模福祉バザー)の実施について。地域包括の方より「広報誌らっくり」のお知らせ
2022(R4) 1.26	新型コロナウイルス感染再拡大について。地域避難所への模擬的移動の結果報告
2022(R4) 3.15	外部評価を終えての課題報告。また検討内容の報告。ホームの様子近況報告

3. 外部評価

高齢者グループホームからし種の家

評価機関	新潟県社会福祉士会あいエイド新潟			
自己評価作成日	令和 4年	1月	9日	
訪問調査日	令和 4年	2月	11日	
評価確定日	令和 4年	5月	3日	
市町村への結果提出日	令和 4年	5月	27日	

4. 利用者介護度年齢別構成

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
要介護3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	1	1	4	0	3	0	0	9
最高年齢	97歳												
最低年齢	78歳												
平均年齢	87.4歳												
平均介護度	2.2												

2022(R4)3月末現在

性別 区分	男性	女性	計
1年未満	0	2	2
1年～3年未満	0	3	3
3年～5年未満	1	2	3
5年～7年未満	0	1	1
7年～9年未満	0	0	0
9年以上	0	0	0
計	1	8	9

区分 \ 性別		R3年									R4年			計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
入居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	男	0	2
	女	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	女	2	
退居	男	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	男	1	2
	女	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	女	1	
主な退居理由		体調崩され入院。そのまま退居の方1名														
		施設内にて体調急変により亡くなられた方1名														

7.主な行事報告

年 月 日	行事名	内容
令和3年7月	スポーツ大会	ホーム内リビングにて職員手作りのボーリングと輪投げ大会行う。コロナ禍のため外出の機会減少に伴い身体を動かし気分転換していただいた。
令和3年9月	スイカ割り大会	ホーム内リビングにて新しく入居された方の歓迎会も兼ねて、ご利用者の方々職員でスイカ割り大会行った。
令和3年9月	敬老会	敬老の日を皆様一緒にどら焼きを召し上がりながら祝った
令和3年11月3日	福祉バザー	マナの家会場のコロナ禍での小規模福祉バザーへの参加。賑やかな雰囲気、久しぶりの買い物楽しめる。
令和3年12月31日	お歳夜	お歳夜は皆様に特別番組楽しまれ、お正月にはおせちなどごちそうをいただき、行く年来る年を祝った
令和4年1月1日	お正月	
令和4年2月3日	節分	豆まきをして、無病息災を祈願した
令和4年3月3日	ひな祭り	お雛様を飾りホームの中にも季節、時期を感じて頂く。

8.高齢者グループホーム からし種の家 2021年度 外出支援状況 (報告)

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
種別	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数	回	利用者数
	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	福祉バザー 2 4		0	0	0	0	0	0	0	0
個別ケア ドライブ、美容院、喫茶等																								
散歩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
買い物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
行事、その他	2	2	4	2	2	2	1	1	2	1	3	1	2	2	0	0	1	1	3	3	2	2	1	1
お花見、初詣等																								
備考																								
合計	3回	3名	5回	3名	2回	2名	1回	1名	2回	1名	4回	2名	2回	2名	3回	5名	1回	1名	3回	3名	2回	2名	1回	1名

高齢者グループホーム からし種の家 2021年度 外泊・面会状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数	回数	来訪者 延数/利 用者数
面会	4回	4名 /4(9) 名	4回	4名 /4(9) 名	10回	10名 /4(9) 名	10回	10名 /4(9) 名	6回	6名 4(8) 名	4回	4名 3(9) 名	3回	3名 /1 (8)	5回	5名 /3(9) 名	3回	3名 /3 (9)	0回	0名 /0 (9)	0回	0名 0(9)	3回	3名 /2(9) 名
種別	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数	回	来訪者 延数/利 用者数
外泊	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名

11/3より9名

9/15より8名

9/4より9名

7/23より8名

9.高齢者グループホーム からし種の家 2021年度 ボランティア活動状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数
余暇活動 話し相手、 外出支援、 習字教室等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理																								
環境整備 草とり、大工 仕事等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出し物 歌、踊り、演 奏等の披露	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備考																								
合計	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名

10.高齢者グループホーム からし種の家 2020年度 実習生受け入れ状況(報告)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
延日数	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日
所属												

グループホーム マナの家 2021 年度事業報告

基本理念

本事業はキリストの愛と自由の精神に基づき、一人ひとりのその人らしい暮らしを自立・継続支援していくことをめざす。

基本方針

1. その人の持てる力を引き出す。
2. 制約されないケア。
3. 地域と関わりながら暮らす。
4. 生き方や価値観を尊重し、互いに認め合う。
5. 自由な暮らしを継続支援する。

重点目標

1. 利用者の残された機能・能力の維持に努め、ホームでの暮らしが継続できるよう支援する。
2. 防災や感染症等に強い環境作り
3. 働きやすい職場環境づくり

【 行動計画 】

1. 利用者、家族の意思を尊重し支援するとともに、家族・主治医・看護・職員の連携を図り、安心・安全な介護を提供する。

- ① ・毎日バイタル測定を行い数値を確認するとともに、食事や排泄の状況、ご本人の精神状態なども含めて観察し、気づきは医療につなぎ必要な処置や受診につなげた。またご家族にも都度ご報告し、情報共有しながらご利用者の健康、生活を共に支えて頂いた。
- ・受診時には医療情報提供書を作成し、身体状況だけでなく、生活の様子や精神面も伝え適切な医療につながるよう連携した。
 - ・ご利用者の認知症状の変化に合わせて職員間で話し合いケアの方法を工夫した。身体面の変化についてはご本人の生活が安全、安心なものとなるよう福祉用具の専門家に相談し、必要に応じて福祉用具の導入を行った。
 - ・ご利用者の身体状況や家族の意向を踏まえ、訪問マッサージや訪問看護を依頼し、健康維持につなげた。
 - ・AED や吸引器の保管ケースを用意し、職員に周知することで緊急時に備えた。
 - ・意向を確認してコロナワクチン予防接種やインフルエンザ予防接種を行った。
 - ・新型コロナ感染症について常時情報を収集しながら対策（消毒、手洗い、うがい、換気、

面会制限等）を行った。また抗原キットの準備や活用で必要時の感染把握を行った。

- ・意思決定支援の研修に参加し、支援方法について学びを深めた。
- ② ・意見箱の設置場所は同様だが、新しいものに差し替えた。
- ・ご家族の来訪時や電話で意見を伺えるよう日頃のご利用者の様子を具体的に伝えるなど職員間で意識して行うようにした。
- ・頂いた意見は早急に検討し、お返事したり改善することで次の意見表出につながるよう取り組み組んだ。
- ・運営推進会議でご家族代表の委員の方に意見を伺い、職員に周知した。
- ③ ・スプーンを持つ、自分で飲むなどの小さな動作から、立つ、歩くといった大きな動作までご自分でできる生活動作を奪わずに大切に積み重ねることで、機能維持を図った。
- ・テレビ体操や YouTube を利用しての体操の機会を設けたり、個々の身体状況に合わせた散歩や室内歩行で体力維持に努めた。
- ・意欲が動作につながるよう個々の役割支援の中で、身体を動かす機会を設けた。
- ④ ・ヒヤリハットや事故時には報告書にまとめ、当日の職員で対応策を検討し実践した。
- ・ユニット会議時などに対応策の見直しを行い、必要時には更なる対応策を追加した。
- ・また事故時にはご家族にも事故報告と対応策を合わせて説明し、必要な協力を頂いた。
- ・より課題を整理しやすいよう書式の変更を行った。
- ⑤ ・マスク着用で人のいない場所への散歩やドライブで外出支援を行った。
- ・コロナ感染症の感染状況やご利用者の重度化により、外出支援の回数が減っているが、代わる方法としてオンラインによるボランティアや小学生との交流を試みた。
- ・「みんなの食堂」で直接的な交流はできないが、お弁当のパッケージをご利用者に作成して頂くことで間接的ではあるが地域交流の機会を作ることができた。
- ・「からし種のバザー」は昨年同様規模を縮小しての開催だったが、今年度はご利用者と地域の方の参加時間を分けずに行い、自然な交流が支援できた。
- ・コロナ感染症対策の為、短時間の参加ではあるが、運営推進会議に順番にご利用者に参加して頂き、地域交流が図られた。
- ⑥ ・礼拝時にオンラインでユニットごとに挨拶するなど交流の機会を持った。
- ・感染状況をみてご利用者の行き来を行い、交流や気分転換の機会となった。

2. 防災や感染症等に強い環境づくり

- ① ・災害時の備蓄の確認を行い、入れ替えや新規購入で備蓄の充実を図った。
- ・災害時の備蓄の保管場所、感染症対策用品の保管場所を決め職員に周知した。
- ・必要な備蓄の一部は各ユニットにセットし、緊急時に備えた。
- ② ・避難場所までの経路や所要時間の確認を行い、マップにまとめた。
- ・避難に必要な車椅子を確保するため、購入、修繕を行った。
- ・地域の防災訓練にご利用者と共に参加し、地域での避難時の動きについて確認できた。

3. 職員やユニット間のチームワークや職業人として向上を目指し、コミュニケーションを図っていく。

- ① ・ユニット会議を定期的に行い、ご利用者のケアや業務について意見交換を行い、サービスの質の向上に努めた。
- ・ユニット間で議事録を交換し、情報共有を図った。
- ・入退居や入退院の動向など必要な情報についても文書や業務日誌で連絡、情報共有した。
- ② ・言葉かけや対応について気づいたことはユニット会議で意見としてあげ、対応策を検討し実践につなげた。
- ・身体拘束適正化委員会で「不適切ケア」のアンケートをとった。挙げられた意見を内部研修のグループワークで話し合い、どのような対応がよいか職員間で検討した。
- ③ ・適宜業務の見直しを図り、仕事の割り振りをし直したり、業務そのものの見直しと改善を図った。
- ・ご利用者の重度化の傾向から、身体介助による疲弊を避けるため、二人介助や交代による介助で負担軽減を図った。

グループホーム マナの家 2021 年度 年間行事報告

	内容	備考
4 月	イースター お花見（寺尾中央公園）	お茶会
5 月	教会設立記念パン作り 菖蒲湯	誕生日会
6 月	買い物、散歩	誕生日会
7 月	七夕かざり作り	誕生日会
8 月	ユニット食事会（お盆）花火鑑賞会	誕生日会
9 月	第 1 自治会防災訓練参加 敬老のお祝い 避難訓練	誕生日会
10 月	秋のドライブ	誕生日会
11 月	有明地区合同作品展・福祉バザー（縮小）	誕生日会
12 月	ゆず湯 クリスマス会 大晦日食事会	誕生日会
1 月	新年のお祝い 新年お楽しみ会（絵馬、書初め等）	お茶会
2 月	節分 スイーツ会	誕生日会
3 月	ひな祭り 避難訓練	誕生日会

お誕生日を迎える方の月はお誕生日会を実施、
その他の月はお茶会として季節のお菓子とともに集う

2. 運営推進会議

年 月 日	内 容
2021年4月27日	管理者体制のお知らせ、活動内容報告、新型コロナウイルス対応について、外部評価について
2021年6月29日	活動内容報告、新型コロナウイルス対応について、ボランティア状況について
2021年8月31日	活動内容報告、入居について、実習生受入について、みんなの食堂について
2021年10月7日	活動内容報告、バザーについて、実習生受入について、オンライン講習会について、坂井輪中学校オンライン講座について
2021年12月21日	ボランティア状況について、みんなの食堂について、インフルエンザ予防接種について、事故報告1件
2022年2月22日	活動内容報告、デイサービス管理者変更のお知らせ、ご利用者による会議議事録送付、運営推進会議に関するアンケート実施

※6/29開催予定だったが、コロナ感染症拡大のため延期。その後、文書による開催に切り替えた。(7/31文書送付)

※コロナ感染症拡大のためご利用者による会議を開催。委員の方には文書、アンケートによる意見徴収。

3. 外部評価

評価機関	あいエイド新潟			
自己評価作成日	令和	4年	2月	10日
訪問調査日	令和	4年	3月	18日
評価確定日	令和	4年	4月	29日
市町村への結果提出日	令和	4年	4月	23日

4. 利用者介護度年齢別構成 のぞみ

2022年3月末

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要支援2													
要介護1								1					1
要介護2								1		1			2
要介護3								1					1
要介護4								2		2			4
要介護5								1					1
計								6		3			9
最高年齢	95歳												
最低年齢	84歳												
平均年齢	88.8歳												
平均介護度	3.2												

利用者介護度年齢別構成 めぐみ

要支援2											
要介護1											
要介護2								2			2
要介護3							1	2			3
要介護4								2			2
要介護5										1	1
計							1	6		1	8
最高年齢	102歳										
最低年齢	86歳										
平均年齢	93歳										
平均介護度	3.3										

5.入居期間（2022年3月末時点）のぞみ

性別 区分	男性	女性	計
1年未満	0	1	1
1年～3年未満	0	2	2
3年～5年未満	0	2	2
5年～7年未満	0	2	2
7年～9年未満	0	1	1
9年以上	0	1	1
計	0	9	9

6.入退居状況 のぞみ

区分		性別		2021年									2022年			計		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
入居	男															男		1
	女		1													女	1	
退居	男															男		1
	女		1													女	1	
主な退居理由		・窒息のため、救急搬送で入院。グループホームでの生活は困難との判断により																
		退居。その後、他施設に移動となる。																

8. グループホーム マナの家 2021年度 外出支援状況（報告）のぞみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
個別ケア ドライブ、美容院、喫茶等	3	6	2	3	0	0	2	4	0	0	1	3	1	1	1	4	6	6	4	4	2	2	2	2
散歩	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
買い物	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行事、その他 お花見、初詣等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DS同行	1	1	5	5	5	5	4	4	3	3	4	4	3	3	3	3	4	4	1	1	1	1	2	2
みんなの家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5回	8名	8回	9名	6回	6名	6回	8名	4回	4名	5回	7名	4回	4名	4回	7名	10回	10名	5回	5名	4回	4名	5回	5名

マナの家 2021年度 外泊・面会状況（報告）のぞみ 面会 8/1～中止 10/10再開 1/9～中止

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
面会	1回	2名/9名	2回	4名/9名	3回	3名/9名	6回	8名/9名	0回	0名/9名	0回	0名/9名	6回	6名/9名	10回	12名/9名	9回	11名/9名	4回	4名/9名	0回	0名/9名	0回	0名/9名
種別	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
外泊	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名

グループホーム マナの家 2021年度 外出支援状況（報告） めぐみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
個別ケア	3	5	9	11	5	5	6	6	6	10	7	8	5	7	3	3	5	8	2	2	4	4	3	7
ドライブ、美容院、喫茶等																								
散歩	9	16	10	10	5	5	1	1	3	3	0	0	1	1	2	2	0	0	1	1	0	0	6	6
買い物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行事、その他	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0
お花見、初詣等																								
みんなの家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13回	23名	19回	21名	10回	10名	7回	7名	9回	13名	7回	8名	6回	8名	6回	13名	5回	8名	3回	3名	4回	4名	9回	13名

マナの家 2020年度 外泊・面会状況（報告） めぐみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
面会	15回	15名/9名	24回	25名/9名	16回	16名/9名	11回	12名/9名	0回	0名/9名	0回	0名/9名	19回	19名/9名	26回	30名/9名	15回	16名/9名	9回	10名/9名	0回	0名/9名	0回	0名/9名
種別																								
外泊	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名

9.グループホーム マナの家 2021年度 ボランティア活動状況 (報告) のぞみ 2021年度は11月からボランティア活動一部再開、1月からは感染状況に応じ見送り

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数	回数	ボランティア 延人数
余暇活動 話し相手、 外出支援、 習字教室等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理 調理補助 後片付け	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境整備 草とり、大工 仕事等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出し物 歌、踊り、演 奏等の披露	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	1	5	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
合計	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	1回	8名	2回	9名	0回	0名	0回	0名	0回	0名

10.グループホーム マナの家 2021年度 実習生受け入れ状況(報告) のぞみ 2021年度はグループホーム内での実習はなし

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
延日数	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日
所属												

9.グループホーム マナの家 2021年度 ボランティア活動状況 (報告) めぐみ

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数	回数	ボラン ティア 延人数
余暇活動 話し相手、 外出支援、 習字教室等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理 調理補助 後片付け	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境整備 草とり、大工 仕事等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出し物 歌、踊り、演 奏等の披露	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	1回	5名	0回	0名	0回	0名	0回	0名

10.グループホーム マナの家 2021年度 実習生受け入れ状況(報告) めぐみ 2021年度は社会福祉士受け入れ

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
延日数	0日	0日	0日	0日	0日	12日	0日	0日	0日	0日	0日	0日
所属						敬和学園大学		敬和学園大学				

11.地域交流実績報告

○地域のイベント参加(行事報告と重複あり)

団体名	年 月 日	内容
西有明町第一自治会	2021年9月4日	自治会の避難訓練（震度7で津波想定で行う。1次避難所まで避難）
有明ふれあい祭り実行委員会		感染拡大防止のため、中止

坂井輪中学校 オンライン出前講座	2021年10月27日	介護福祉士の仕事、やりがい、魅力を伝える
西有明町福祉の会	2021年11月11日	オンラインで入居者様と交流(手話ソング、秋の野菜・果物・花等を見せ合って好きな料理等おしゃべり)

12.消防・避難訓練実績報告

○消防訓練

年 月 日	種別	参加数	内容
2021年9月25日	避難訓練	入居者 18名 DS 2名 公益 1名 職員 7名 近隣職員 1名	日中2階台所からの火災を想定、初期消火・通報訓練、みんなの家や玄関まで利用者様の避難誘導
2022年3月28日	避難訓練	入居者 17名 DS 2名 公益 1名 職員 12名	日中1階台所から出火の想定。初期消火、通報訓練。めぐみ利用者はみんなの家、玄関に避難誘導。のぞみはベランダへの避難誘導。歩行可能な方はベランダまで出て経路確認を行った。

2021年12月22日 防災機器研修 新潟ノーマ株式会社より、消火器操作、火災報知器操作、受信機の取り扱いなどの研修を受けた。(職員8名参加)

1. 2021年度 グループホーム マナの家 研修実施報告

研修日	研修名	研修場所	実施機関		該当職員
2021.4.14	令和3年度介護報酬改定留意事項説明会	オンライン	法人	施設内	堀川(管理者) 齋藤(管理者) 滝澤(計画作成担当者)
2021.5.12	意思決定支援研修会	オンライン	法人	施設内	堀川(管理者) 齋藤(管理者) 滝澤(計画作成担当者)
2021.5.27	令和3年度介護報酬改定の概要説明会	オンライン	法人	施設内	堀川(管理者) 齋藤(管理者) 滝澤(計画作成担当者)
2021.6.23, 7.2	救急講座(吸引、AED、心肺蘇生法、気道内異物除去)介護福祉士対象	マナの家 (いこい・エクレシア)	法人	施設内	堀川(管理者) 齋藤(管理者) 滝澤(計画作成担当者)
2021.8.20	からし種の会模擬試験(社会福祉士)	マナの家 (いこい)	法人	施設内	齋藤(介護職員) 長岡(介護職員)
2021.8.26	地域福祉コーディネーター育成研修	オンライン	法人	施設内	齋藤(社会福祉士・介護職員)
2021.8.30	地域福祉コーディネーターフォローアップ研修	オンライン	法人	施設内	堀川(管理者・社会福祉士) 滝澤(管理者・社会福祉士)
2021.8.30	身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修会(1回目)	マナの家 (いこい)	法人	施設内	堀川(管理者) 樋口(管理者) 滝澤(計画作成担当者) 治(介護職員) 長岡(介護職員) 秋山(介護職員) 板垣(介護職員) 黒岩(介護職員)
2021.9.6	新潟市養介護施設・事業者向け高齢者虐待防止研修会(施設系)	オンライン	法人	施設内	堀川(管理者)
2021.9.10	西区支え合いのしくみづくり研修会	黒崎市民会館	法人	施設内	堀川(管理者)
2021.9.10	新潟市養介護施設・事業者向け高齢者虐待防止研修会(在宅・通所系)	オンライン	法人	施設内	齋藤(管理者)
2021.9.15	介護職員初任者研修	三幸福祉カレッジ	法人	施設内	齋藤(介護職員)

研修日	研修名	研修場所	実施機関		該当職員
2021.9.30, 10.6	救急講座(吸引、AED、心肺蘇生法、気道内異物除去)介護職対象	マナの家 (いこい)	法人	施設内	施設外 長岡(介護職員) 齋藤(優)(介護職員) 藤本(介護職員) 秋山(介護職員) 武藤(介護職員) 土屋(介護職員) 青柳(介護職員)
2021.10.13	からし種の会主催オンライン研修「看取りの実践」	マナの家 (オンライン)	法人	施設内	施設外 堀川(管理者) 樋口(管理者) 滝澤(計画作成担当者) 秋山(介護職員) 齋藤(介護職員) 武藤(介護職員) 藤本(介護職員) 黒岩(介護職員)
2021.11.10	第22回日本認知症グループホーム全国大会	オンライン	法人	施設内	施設外 樋口・堀川(管理者) 滝澤(計画作成担当者) 西村(管理者) 黒岩(介護職員)
2021.12.2～3	甲種防火管理者講習	ユニゾンプラザ	法人	施設内	施設外 堀川(管理者)
2021.12.5、12.20、 12.29	所属別感染症研修会	マナの家 (エクレシア他)	法人	施設内	施設外 堀川(管理者) 樋口(管理者) 滝澤(計画作成担当者) 西村(管理者) 板垣(介護職員) 大越(介護職員) 中村(介護職員) 治(介護職員) 長岡(介護職員) 小池(介護職員)
2021.12.14～ 2022.4.16(5回)	意思決定支援研修会(医療・介護専門職員対象)	オンライン	法人	施設内	施設外 堀川(管理者) 滝澤(計画作成担当者)
2022.1.17	相談員研修会	マナの家 (いこい)	法人	施設内	施設外 堀川(管理者) 滝澤(計画作成担当者) 齋藤(介護職員)

研修日	研修名	研修場所	実施機関			該当職員
2022.2.17	身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修会(2回目)	マナの家 (いこい)	法人	施設内	施設外	堀川(管理者) 滝澤(計画作成担当者) 板垣(介護職員) 中村(介護職員) 治(介護職員) 長岡(介護職員) 黒岩(介護職員) 藤本(介護職員)
2022.2.18	令和3年度中堅職員向けリーダー養成研修	オンライン	法人	施設内	施設外	中村(介護職員)
2022.2.22	介護保険サービス事業所向け研修会	オンライン	法人	施設内	施設外	堀川(管理者)
2022.2.26	全国地域福祉施設研修会 共生にあゆむとは	オンライン	法人	施設内	施設外	齋藤(優)(社会福祉士)
2022.3.17	2021年度社会福祉士実習指導者フォローアップ研修	オンライン	法人	施設内	施設外	堀川(管理者)

共用型デイサービスマナの家 2021年度事業報告 (案)

基本理念

本事業はキリストの愛と自由の精神に基づき、一人ひとりのその人らしい暮らしを自立・継続支援していくことをめざす。

活動方針

1. 自己決定、自己実現ができる。
2. 制約されないケア。
3. 地域と関わりながら暮らす。
4. 生き方や価値観を尊重し認め合う。
5. 自由な暮らしを支援する。

重点目標

1. 利用者のニーズに合わせたサービスを提供し、必要な部分の介護を通いながら受けることで住み慣れた地域での生活ができるように支援していく。
2. ご利用者の増加を図るべく居宅介護支援事業所と連携し、稼働率 70%に向上させる。

行動計画

1. より良いケアの提供

・ご利用者の平均介護度が 4.6 と身体面や病状面でのケアの重要性が高い方が多くなっている。排泄や入浴、移乗には二人介助等できる限り対応行うが、身体面や体力面のご本人の負担を考慮して他の訪問系サービスの導入や福祉用具の変更についてもスタッフやご家族、担当居宅介護支援事業所と共に検討行ってきた。排便状況や皮膚状態、嚥下についての変化が見られた場合には速やかに居宅介護支援事業所にも連絡し、対応の変更の共有行ってきた。

・小規模の良さをいかし、排泄介助や休養、食事はご本人のペースに沿って介助行うことを心がけている。食事の形態もミキサー食や刻み食、水分のトロミ対応とお一人ごとの嚥下状態に合わせて対応している。誕生日や行事にもお好きなものや季節の味が楽しめるよう工夫行っている。

・グループホームのご利用者との会話の仲介を行ったり、歌や体操、ゲームにも参加できる方法を工夫し、一緒に過ごすなかで、顔なじみの関係作り行っている。行き帰りには握手をして挨拶したり、車での送りにグループホームの方も同乗されている。

- ・送迎については新規職員には研修を行い、ご家族とのやり取りも含めて伝えている。職員の入れ替わりにより送迎のできる職員が少ないことが課題。送迎時にはご家族から自宅の様子や昔お好きだったことなどもお聞きし、ご家族とのコミュニケーションを図っている。

2.共用型デイの特性を生かした利用の促進

- ・2021年度の新規登録者はいなかったが、前年度から登録している3名が継続して利用されている。利用日数も希望により増やしており、稼働率は平均67%。

- ・他の通所サービス利用されている方は、コロナウイルスの感染を心配し、ご利用者の出入りの少ない当共用型デイサービスのみ利用されるという期間もあった。利用時のバイタル確認、手洗い、換気、消毒等は行うが、車中含めマスクの利用は難しく、感染予防策は限られている。

コロナウイルスの感染拡大が続いたこともあり、新規の在宅のご利用者の受け入れは積極的には行っていなかった。

- ・毎月各ご利用者の担当居宅介護支援事業所のケアマネージャーへ状況、通所介護計画書の評価の報告、実績報告合わせて行った。その他問い合わせがあった場合も利用状況について報告し、連携を図っている。

1. 月別利用状況（1日定員3名）

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
営業日数	26	26	26	27	26	26	26	26	27	26	24	27	313
利用者実人数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
利用者延人数	60	58	59	63	59	62	60	58	63	59	54	61	716
1日平均	2.3	2.2	2.3	2.3	2.3	2.4	2.3	2.2	2.3	2.3	2.2	2.3	2.3

2. 利用者介護度年齢別構成（2022年3月末現在）

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要支援1													
要支援2													
要介護1													
要介護2													
要介護3													
要介護4					1								1
要介護5								1		1			2
計					1			1		1			3
最高年齢	98歳												
最低年齢	78歳												
平均年齢	88.3歳												
平均介護度	要介護4.6												

3. 共用型デイサービス マナの家 2021年度 外出支援状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
個別ケア ドライブ、美容 院、喫茶等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
散歩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
買い物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行事、その他 お花見、初詣等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
みんなの家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1回	1名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名	0回	0名

共用型デイサービス マナの家 2021年度 外泊・面会状況 (報告)

種別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数	回数	来訪者 回数 利用者数
面会	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名	0回	0名 /3名

地域福祉事業マナの家・みんなの家 2021年度事業報告 ~~(案)~~

1 地域福祉事業「マナの家」

行動計画及び結果

(1) 重度のご利用者が多いため新型コロナウイルス感染防止策の徹底を図る。

- ① 玄関はじめ廊下のテーブル等にアルコール消毒薬を設置し、必要に応じ自由使っていただけるように配慮。また、日勤帯・深夜帯にはアルコールによるドアノブや手すり等の消毒により感染予防を図った。
- ② 入居者様には毎朝、体温及び血中酸素濃度測定により健康観察を行い体調不良者の早期発見に努めた。また、職員も勤務前の体温測定・手洗い・うがい励行の結果、新型コロナウイルス感染症だけでなくインフルエンザや風邪症状による体調不良の入居者、及び職員は極端に少なかった。

(2) 住み慣れた地域で尊厳を持ってその人に応じた自立した生活を、安心・安全に継続していくためにご本人が楽しめる音楽・YouTube の活用を試みる。

- ① 毎日ベッド上でラジオのニュースなどを聴いておられることにより、世の中の状況がタイムリーにわかり、それが職員との会話のきっかけや内容となり会話が弾む効果を生んでいる。
- ② 本人の所属していた教会の礼拝や本人の誕生日に教会とオンラインで繋いでお祈りを実施するなどの対応の結果、今までマナの家の礼拝に参加できなかった方が、自分の意思で、時間になると着替えて礼拝に参加できるようになった。礼拝に参加することにより、本人の生活の質が一步高まり、表情もよく意欲も出ているなどの効果がみられている。。

(3) 利用者の状況に応じて、居宅サービス等を上手に組み合わせながら、自立支援を行っていくとともに、担当者会議などにご本人やご家族の参加ができる環境を整えていく。

(4) 看取り介護の充実を図るため、主治医やケアマネージャー、訪問看護や訪問入浴など、地域医療並びに関係機関との情報交換を密にし、信頼関係を築きながら本人とご家族の意向に添える安らかな自然死を迎えられるよう支援する。

- ① 看取り介護を希望されている2名の方については、訪問入浴と訪問看護を週1～2回ご利用され、安定した状況の中で生活されている。担当学会議は、状態が変化した場合などに、ケアマネージャーを中心にご家族・主治医を含めて実施している。2021年度は、H様について4月に開催している。関係者全員が顔を合わせることで、その後の情報交換がスムーズにできるようになり、褥瘡予防や排便管理などのトラブルに対し速やかな対応が可能になっている。

(5) (4)のより良い看取り介護実現のために、「緊急時や終末期における医療・看取り介護などに関する意思確認書」を見直し、ACP(事前確認書)を整備する。

(6) その上で、ご本人ご家族と十分に話し合い、ご本人の望む意向を示すACP(事前確認書)を全利用者(3名)と再度、文書で交わす。

- ① 2021年度に計画していたACP(事前確認書)の整備については、当法人が今まで使用していた「緊急時や終末期における医療・看取り介護などに関する意思確認書」見直しのため、新潟市主催の意思決定支援研修会に各事業所の計画作成担当者を中心に職員5名が参加。それを踏まえ検討し、当法人としてのACPの整備は2022年度に実施したい。

(7) 稼働率を100%に近づけることを目標に自主事業としての健全な経営をめざす。

- ① 2021年度は入退去者がいなかったことや体調悪化や転倒等による入院もなかったため、入居率は目標の100%を達成できた。

1. 2021年度 公益事業 マナの家・事務局 研修実施報告

研修日	研修名	研修場所	実施機関	該当職員
2021.5.12	意思決定支援研修会	オンライン	法人 施設内	山崎(理事長) 土田(統括施設長)
2021.5.27	令和3年度介護報酬改定の概要説明会	オンライン	法人 施設内	山崎(理事長) 土田(統括施設長)
2021.6.23, 7.2	救急講座(吸引、AED、心肺蘇生法、気道内異物除去)介護福祉士対象	マナの家 (いこい・エクレシア)	法人 施設内	白鳥(介護職員)
2021.8.30	身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修会(1回目)	マナの家 (いこい)	法人 施設内	土田(統括施設長)
2021.9.29	令和3年度「新型コロナウイルス感染症対策研修会」	オンライン	法人 施設内	土田(統括施設長) 高橋(事務主任)
2021.10.13	からし種の会主催オンライン研修「看取りの実践」	マナの家 (オンライン)	法人 施設内	山崎(理事長) 土田(統括施設長) 高橋(事務主任) 今岡(事務職員) 盛合(事務職員)
2021.11.10	第22回日本認知症グループホーム全国大会	オンライン	法人 施設内	土田(統括施設長) 高橋(事務主任)
2021.12.5	所属別感染症研修会	マナの家 (エクレシア)	法人 施設内	白鳥(介護職員)土田 松井(介護職員) 石川(介護職員) 柳川(介護職員) 野口(介護職員)
2021.12.14～ 2022.4.16(5回)	意思決定支援研修会(医療・介護専門職員対象)	オンライン	法人 施設内	山崎(理事長) 土田(統括施設長)
2022.1.17	相談員研修会	マナの家	法人 施設内	山崎(理事長) 土田(統括施設長)
2022.2.17	令和3年度地域看護連携強化事業地域別研修会	オンライン	法人 施設内	山崎(理事長)
2022.2.26	全国地域福祉施設研修会 共生にあゆむとは	オンライン	法人 施設内	山崎(理事長)

	65歳未満		65～69歳		70～79歳		80～89歳		90～99歳		100歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要支援1													
要支援2													
要介護1								1					1
要介護2													
要介護3													
要介護4													
要介護5								1		1			2
計								2		1			3
最高年齢	98歳												
最低年齢	80歳												
平均年齢	89歳												
平均介護度	要介護 3.6												

性別 区分	男性	女性	計
1年未満			
1年～3年未満		1	1
3年～5年未満		1	1
5年～7年未満		1	1
計		3	3

区分 \ 性別		H27年										H28年			計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
入居	男													男			
	女		1											女			
退居	男													男			
	女													女			
主な退居理由																	

2021年度 たまり場事業・みんなの食堂報告

※たまり場は2021年度は休止

※みんなの食堂をお弁当方式(夕食)で開催

開催日	参 加 者 人 数							メニュー・特記事項
	お弁当食数				関係者			
	大人	子ども	未就学児	合計	ボラン ティア	スタッフ	その他	
4月26日	51	10	18	79	5	5	0	メニューは串揚げ、しょうが焼き、こごみの天ぷら炒めなます等 西区社協の紹介で市の食生活推進員から2名ボランティア希 望の方初回の説明行う。
5月24日	52	11	17	80	6	5	0	メニューは竹の子ご飯、肉じゃが、わかめときゅうりのにんにく 炒め等
6月28日	63	13	15	91	6	5	0	メニューは枝豆ごはん、唐揚げ、豚肉と切り昆布煮等 新潟国際情報大学のゼミの取材受ける。西区役所の委託事 業「西区の住みやすさ研究・実践事業」の動画作成にあたり取 材。
7月26日	53	11	16	80	5	5	0	メニューは鯖の南蛮漬け、夏野菜のピリ辛炒め等 丸寿司小針店様からいなりずし、のり巻き、唐揚げ等の折詰30 パック提供いただく。小学生、未就学のお子さんにはそちらを お渡しする。
8月23日	47	10	13	70	6	4	0	メニューはカレー、夏野菜の素揚げ、ピクルス等
9月27日	51	8	13	72	5	5	1	メニューはおはぎ、煮物、磯辺とり天等 あんこから手作りしておはぎ作り行う。 敬和学園大学社会福祉士実習生1名受け入れ
10月25日	49	8	17	74	6	5	0	メニュー肉巻き、ひじき煮、ジャーマンポテト等。地域の方から お米や野菜の寄附あり、参加者へお配りする。今回からマナの 家ご利用者がお弁当の表示ラベルに季節のデザインに色をつ けて下さる。
12月20日	71	11	23	105	5	5	0	メニューはチキンのトマト煮、(子供たちは唐揚げ)ピラフ、ゆず 和え等ミニケーキ1個づつつける。 クリスマスということで、今年は小学生以下の子供たちにおか ずのみのお弁当とケーキのセットを15世帯25人分プレゼントす る。地域の方と職員が組んで一緒に配って回った。皆さん喜ん で下さった。 新潟大学のサークル活動で、地域活性化を目指す取り組みの 中でわらびの提供受ける。チラシと一緒に配布して地区のPR 行う。

1月24日	58	14	22	94	4	5	0	メニューはかぼちゃコロッケ、ミルフィーユカツ、ふろふき大根等 今回丸寿司小針店様から子どもたちにお寿司の折詰を30食提供受ける。クリスマスにプレゼントした地域のお子さんのいる世帯から新規で利用あり。
2月28日	55	10	22	87	4	5	3	メニューは混ぜ込みちらし、豚肉と根菜の煮物等 子どもの居場所応援プロジェクト様からピザ、ベーグル、プリンなど様々な寄贈あり。子どものいる世帯の参加者からくじのようにひいてもらい、プレゼントする。他、お米、野菜の提供行う。 (日報サービスネットより写真撮影3名あり)
3月28日	56	11	18	85	5	5	0	メニューは干しかぶとニシンの煮物、巾着玉子等。子ども用はオムレツ、鳥照り焼きに変更。年度末ということで、法人から乳酸菌飲料のプレゼント行う。
								※JA共済連新潟、いっぺこーとより野菜、肉、米の食材提供毎月あり。
計	606	117	194	917	57	54	4	

<わくわくプロジェクト運営会議>

- メンバー ・西有明町福祉の会 平田様
 ・新潟県立大学 小池先生(からし種の会評議員)
 ・西区社会福祉協議会 加野様
 ・からし種の会 山崎、西村、滝澤

<イベント>

8月7日 「はじめてのパン作り」13:00～16:00
 親子3組参加(大人3名、子ども5名、スタッフ2名)

11月3日 からし種の会小規模福祉バザー出店
 手作りパン(4種)、おはぎ、さつま芋ご飯、唐揚げ、煮しめ、たこ焼き、けんちん汁

<外部研修等>

9月23日 こどもの居場所応援プロジェクト説明会(オンライン) 1名参加
 12月13日 西区子ども食堂情報交換会(西区役所) 1名参加
 1月22日 こども居場所応援プロジェクト第一回セミナー
 「こどものいばしょづくりはみらいづくり」(オンライン) 1名参加

2021年度 社会福祉法人からし種の会 社会福祉充実計画(2年目)報告(案)

1. 基本的事項

会計年度別の社会福祉 充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (2019年度 末現在)	1か年度目 (2020年 度末現在)	2か年度目 (2021年 度末現在)	3か年度目 (2022年 度末現在)	4か年度目 (2023年 度末現在)	5か年度目 (2024年 度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	14,660 千円	5,860 千円	2,060 千円	900 千円	0千円	0千円		0千円
うち社会福祉充実 事業費(単位：千 円)		▲8,800 千円	▲3,800 千円	▲1,160 千円	▲900 千円	▲0 千円	▲14,660 千円	
本計画の対象期間	2020年9月1日～2024年3月31日 社会福祉充実残額は14,660千円であるが、14,860千円で計画をしている。							

2. 事業計画

実施時 期	事業名	事業種別	事業概要	事業費 当初の予定	実績額
2か年 度目	1. 職員確保・ 育成事業	社会福祉 事業	当法人の職員の資質向上のため、全 国団体が実施する研修の受講費を補 助する。法人全体研修の講師を招き 法人全体の質の向上を図るとともに 地域に開かれた学びの場を提供す る。	1,000千円	職員確保・育成 426千円 職員研修補助 99千円 外部からの講師他 研修費 99千円 事務職員採用 1,111千円 合計 1,735千円
	2. たまり場・ みんなの食堂・ 空間整備事業	地域公益 事業	社協等と連携を図りながら、地域の たまり場・みんなの食堂の空間整備 実施改修工事を行うこととした。対 象は地域住民全人型で、居場所的 空間整備から共に日常生活上の見守 り、食支援にプラスして相談機能を 強化していくこととした。	2,000千円	2,211千円
	3. 共生お掃除 事業	地域公益 事業	就労と交流の場を提供し、認知症高 齢者と就労支援の障害者とがとも にお掃除・交流の場を通して共生空 の形成を図る。	500千円	166千円
	4. 要支援者等 の福祉避難所 におけるコロナ 対応整備事業	地域公益 事業	昨年より西区、自治会、社協、地域 包括支援センター、福祉の会、民生 委員、敬和学園大学、法人の7団体 であり方検討会年3回実施し発表を 行った。福祉避難所における新型コ ロナ感染防止対応の検討を引き続き 実施、整備していきたい。	300千円	231千円
	合計			3,800千円	4,343千円